

日本臨床泌尿器科医会

第 13 回臨床検討会

〈メインテーマ：男、一生面倒見ます泌尿器科〉

プログラム・抄録集

7月9日（土）16：15～18：15

日本 Men's Health 医学会・日本臨床泌尿器科医会
合同シンポジウム

7月10日（日）8：30～13：25

日本臨床泌尿器科医会 第13回臨床検討会

会 長：宮崎 良春（薬院ひ尿器科病院 院長）

事務局長：秋山喜久夫（秋山泌尿器科 院長）

第13回臨床検討会会長：岩澤 晶彦

（医療法人札幌会 岩澤クリニック 院長）

会 期：2016年7月9日（土）・10日（日）

会 場：京王プラザホテル札幌

2階 エミネンスホール

札幌市中央区北5条西7丁目2-1（TEL：011-271-0111）

ご挨拶

会員の皆様には、益々ご健勝のことと拝察申し上げます。

さて、毎年開催されます臨床検討会は、干支 12 回を経て 13 回目の開催となりました。過去 12 回の検討会においては、多くの先生方のご支援とご協力のもと、有意義な会を重ねてられました事と存じます。これまでの諸先生方のご功績を糧に、泌尿器科医が日本の医療現場において、更に多くの役割を果たすための一助となる会にしたいと考えております。

今回の臨床検討会のメインテーマは「男、一生面倒見ます泌尿器科」とさせて頂きました。臨床の第一線に立つ日本臨床泌尿器科医会の立場を、医学界へ啓蒙し、更に一般の人々に知って頂き、世界への宣伝を兼ねた我々の堂々たる旗を立てる機会になればと思っております。そのため、男の健康医学を推奨する「日本 Men's Health 医学会」と、男の生活活力のエンジンオイルといわれる男性ホルモンを研究する「日本テストステロン研究会」と合同して開催することになりました。

女性中心の医学を対象とする産婦人科学会では、すでに「女、一生面倒見ます、産婦人科」の旗を立てて、女性性差医学の普及に力を注いでおり、市民の間はかなり知れ渡りつつあります。そのためか、男性はどの科で面倒を見てくれるのかと、よく尋ねられます。ここで泌尿器科医が、力強くはっきりと「男性は引き受けます」と公言すべきであると考えております。今回は、丁度時期を得た旗揚げになると信じております。

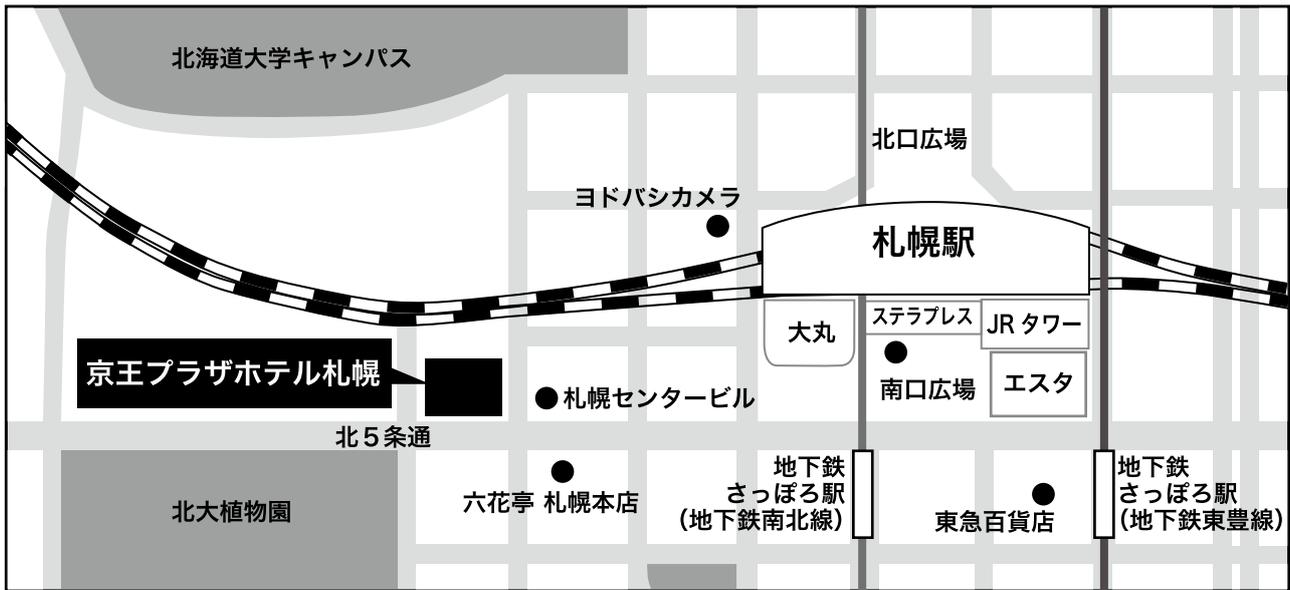
団塊の世代が 70 歳に近づく等、65 歳以上の人口が急増しており、わが国は世界一の長寿国になりました。最近はこの世代の方々の疾患に対する医学だけでなく、健康医学の関心が高いと考えられます。この社会状況から、熟年期に入る前の更年期の女性のみならず中高年男性が抱える健康医学の推進の重要性が、急激に高まりつつあります。加齢による男性の心身に至る体調不全への医学的対応を引き受けるべき我々の医療体制を整えるためにも、会員の方々とともにこの問題を検討する良い集まりとなればと、心から願っております。さらに、男性を元気にするには如何にすべきかを、考える熱い検討会となるように、ここ札幌で準備致しました。

7 月の札幌は初夏で、一年中で最も美しい季節で、素晴らしい自然も皆様をお待ちしております。多くの会員の皆様のご来札を心からお迎えしたいと願っておりますとともに、今後の日常臨床のお役に立てる会にしていきたいと存じます

日本臨床泌尿器科医会第 13 回臨床検討会

会長 岩澤 晶彦

会場へのアクセス



◆ JRのご利用

快速エアポートにて約37分。札幌駅より徒歩5分。

新千歳空港 ⇄ 札幌 1,070円、指定席 (Uシート) 520円

時	新千歳空港→札幌駅方面			
8		15	30	45
9	0	15	30	45
10	0	15	30	45
11	0	15	30	45
12	0	15	30	45
13	0	15	30	45
14	0	15	30	45
15	0	15	30	45
16	0	15	30	45
17	0	15	30	45
18	0	15	30	45
19	0	15	30	45
20	0	15	30	45
21	4	16	30	45
22	5	15	35	53

時	札幌駅→新千歳空港方面			
8	5	20	35	50
9	5	20	35	50
10	5	20	35	50
11	5	20	35	50
12	5	20	35	50
13	5	20	35	50
14	5	20	35	50
15	5	20	35	50
16	5	20	35	50
17	5	20	35	50
18	5	20	35	50
19	5	20	35	50
20		25		45

◆ 新千歳空港 連絡バスのご案内

※中央バス・北都交通 共同運行

【乗場】 ホテル北口玄関より

【経由】 京王プラザホテル札幌 → ロイトン札幌 → 札幌プリンスホテル → 中島公園 → 旭町1丁目 → 豊平3条10丁目 → 新千歳空港

【所要時間】 約90分 ※注意：天気、交通状況で所要時間が変わります。

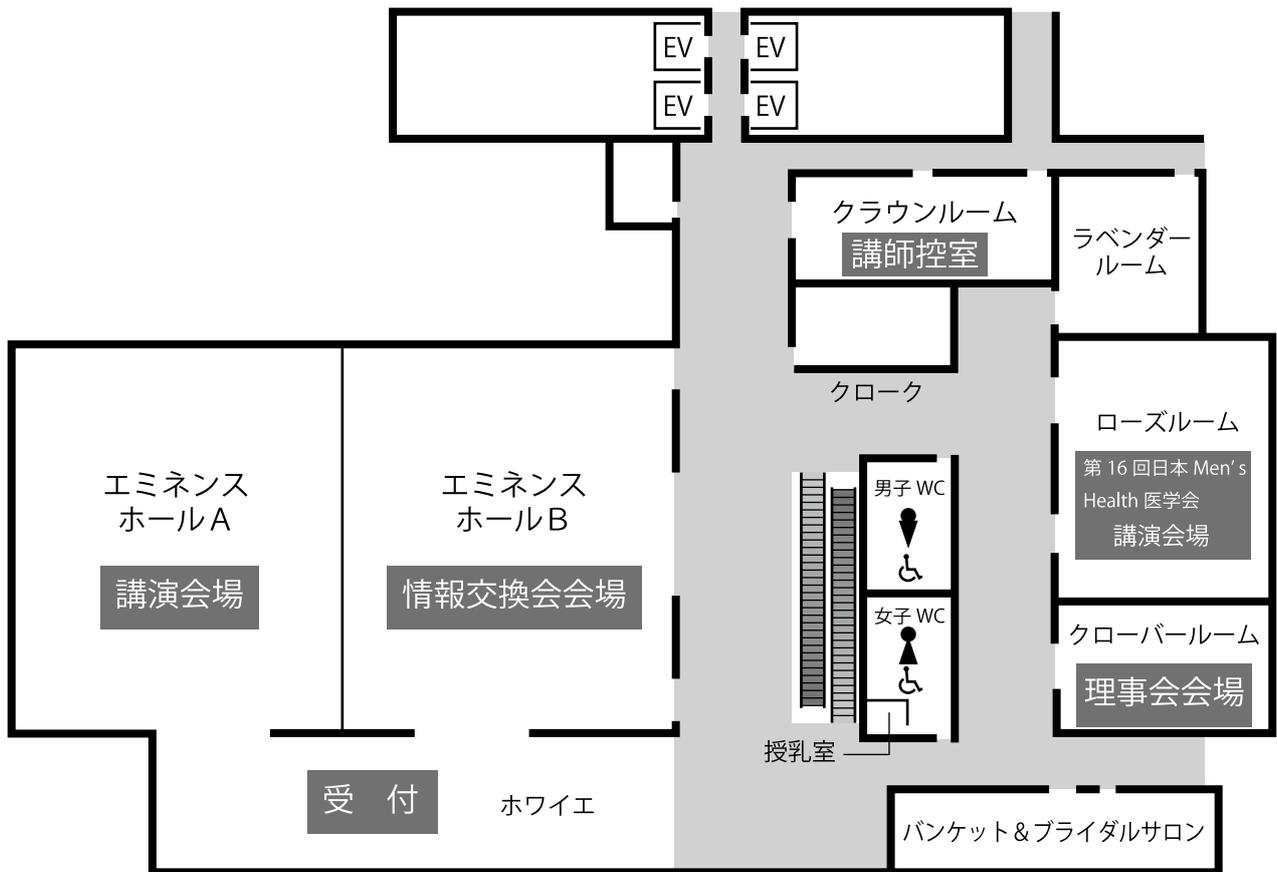
【運賃】 大人：1,030円、子供：520円 ※チケットはフロントでお買い求めください。

【時刻表】 京王プラザホテル札幌ホームページにてご確認ください。(https://www.keioplaza-sapporo.co.jp/access/)

会場案内図

京王プラザホテル札幌 2階

7月10日(日)



日本臨床泌尿器科医会 第13回臨床検討会

日 程 表

7月10日(日)

会場名	講演会場 2F エミネンスホール A	情報交換会会場 2F エミネンスホール B
	7:00~ 受付開始	
8:30	7:30~8:20 理事会 会場: クローバルルーム (2F)	
	8:30~8:35 開会の辞 岩澤 晶彦 先生 (第13回臨床検討会会長)	
9:00	8:35~9:10 一般演題1 『前立腺疾患』 座長: 清原 久和 先生	
9:30	9:10~9:45 一般演題2 『ESWL と腎疾患他』 座長: 住友 誠 先生	
10:00	9:45~10:20 一般演題3 『尿路感染症と腎』 座長: 増田 光伸 先生	
10:30	10:20~10:30 Coffee Break	
11:00	10:30~11:05 一般演題4 『排尿障害 薬物療法・手術療法』 座長: 武井 実根雄 先生	
11:30	11:05~11:40 一般演題5 『前立腺癌と新専門医制度』 座長: 堀江 重郎 先生	
12:00	11:40~12:15 一般演題6 『男性不妊症とED』 座長: 永井 敦 先生	
12:30	12:20~13:20 教育セミナー 「夜間頻尿の治療戦略 update」 座長: 篠原 信雄 先生	
13:00	1. 「男性の夜間頻尿の疫学と治療 update」 舂森 直哉 先生 (札幌医科大学 泌尿器科 教授) 2. 「女性の夜間頻尿 -当院における F-V chart 解析と治療経験-」 小林 真也 先生 (宮の沢腎泌尿器科クリニック 院長) (共催 アステラス製薬株式会社)	
13:30	13:20~13:25 閉会の挨拶 宮崎 良春 先生 (日本臨床泌尿器科医会 会長)	
14:00		13:30~15:00 情報交換会 (共催 アステラス製薬株式会社)
14:30		

第16回日本Men's Health医学会・第7回テストステロン研究会

日 程 表

7月8日(金)

札幌医科大学記念ホール	
北海道札幌市中央区南1条西18丁目	
12:00	受付開始
12:50	開会挨拶 第16回日本Men's Health医学会 会長：佐藤 嘉一（三樹会病院） 第7回テストステロン研究会 代表世話人：舩森 直哉（札幌医科大学泌尿器科）
13:00	第7回テストステロン研究会 (共催 あすか製薬株式会社)
13:35 14:10	特別講演Ⅰ 座長：秋下 雅弘（東京大学大学院医学系研究科 加齢医学） 「脳内における性ホルモン作用、雄と雌の差」 川戸 佳（順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学）
	特別講演Ⅱ 座長：秋下 雅弘（東京大学大学院医学系研究科 加齢医学） 「女性におけるアンドロゲンとは？」 柳瀬 敏彦（福岡大学医学部内分泌・糖尿病内科）
	特別講演Ⅲ 座長：藤井 美穂（時計台記念病院 女性総合診療センター） 「女性性機能障害におけるtestosteroneをはじめとする性的意欲改善剤の役割」 関口 由紀（女性医療クリニック・LUNAグループ）
14:45	休 憩
15:00	第16回日本Men's Health医学会
15:36	一般演題 (セッション1：基礎実験・疫学・症例検討) 座長：小林 皇（札幌医科大学医学部 泌尿器科） M-01～M-04（抄録45頁～48頁）
	(セッション2：精子・不妊) 座長：田井 俊宏（東邦大学大森病院泌尿器科） M-05～M-08（抄録49頁～52頁）
16:12 16:15	教育講演 (共催 セティ・メディカルラボ株式会社) 座長：塚本 泰司（札幌医科大学学長） 「テストステロン検査依頼件数の年次推移」 高橋 聡（札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座）
16:55	

第16回日本 Men's Health 医学会・第7回テストステロン研究会

日 程 表

7月9日(土)

京王プラザホテル札幌2F (エミネンスホールA)	
8:00	受付開始
9:00	(セッション3:疫学/メタボリック症候群) 座長:天野 俊康 (長野赤十字病院 泌尿器科) M-09 ~ M-12 (抄録53頁~56頁)
9:36	(セッション4:LOH ART) 座長:宮川 康 (大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学)) M-13 ~ M-16 (抄録57頁~60頁)
10:12	(セッション5:タダラフィル) 座長:鞍作 克之 (大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学) M-17 ~ M-20 (抄録61頁~64頁)
10:48	(セッション6:前立腺癌・頭髪) 座長:井手 久満 (帝京大学医学部 泌尿器科) M-21 ~ M-23 (抄録65頁~67頁)
11:15	休 憩
11:30	(11:45講演開始) 特別ランチョンセミナー (共催 セティ・メディカルラボ株式会社) 座長:並木 幹夫 (医療法人社団長谷川病院名誉院長 金沢大学医薬保健研究域医学系特任教授) 「青々と 男の細道 通りたり ひたすらの わが命なりけり」 熊本 悦明 (札幌医科大学名誉教授)
12:45	総会 総会・次期会長あいさつ
13:15	休 憩
13:20	特別講演 なかみを鍛えるI (共催 第一三共株式会社) 座長:永井 敦 (川崎医科大学 泌尿器科) 座長:巴 ひかる (東京女子医科大学 東医療センター 骨盤底機能再建診療部) 講演 I 「男にもある!骨盤底筋群の鍛え方」 ~体幹トレーニングの極意は骨盤底筋なり~ 武田 淳也 (明和会 スポーツ・栄養クリニック) 講演 II 「男の排尿を整える」 武井 実根雄 (原三信病院 泌尿器科)
14:40	特別講演 見た目からの男性力アップ (共催 アンファー株式会社) 座長:仲谷 達也 (大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学) 座長:関口 由紀 (女性医療クリニック・LUNAグループ) 講演 I 「男性の見た目のアンチエイジング」 山下 理絵 (湘南鎌倉総合病院形成外科・美容外科) 講演 II 「髪の前から心の中まで」 小林 一広 (メンズヘルスクリニック東京)
16:00	休 憩
16:15	合同シンポジウム Men's Health 医学会・日本臨床泌尿器科医会合同シンポジウム (共催 日本新薬株式会社) 「Men's Health の基本薬としてのPDE5阻害薬」 座長:宮崎 良春 (日本臨床泌尿器科医会会長、薬院ひ泌尿器科病院) 座長:堀江 重郎 (日本Men's Health医学会理事長、順天堂大学医学部泌尿器科) PDE5阻害薬の排尿機能への作用機序 前立腺肥大症に対するPDE5阻害薬の適正使用 小林 皇 (札幌医科大学医学部 泌尿器科学講座) 齋藤 忠則 (社会福祉法人賛育会 賛育会病院泌尿器科) PDE5阻害薬のBPH/LUTSに対する有用性 PDE5阻害薬の心血管系に及ぼす影響 辻村 晃 (順天堂大学医学部附属浦安病院 泌尿器科) 佐田 政隆 (徳島大学医学部 循環器内科) PDE5阻害薬の身体的・精神的効果—下部尿路症状を有するLOVE症候群に対するTadalafilの連日投与の効果— 佐藤 嘉一 (三樹会病院)
18:15	休 憩
18:30	休 憩
20:30	情報交換会 京王プラザホテル札幌 1階「ガラスシーズ」 (共催 日本新薬株式会社)

第16回日本 Men's Health 医学会・第7回テストステロン研究会

日 程 表

7月10日(日)

京王プラザホテル札幌2F (ローズルーム)	
8:00	受付開始
9:00	<p>モーニングセミナー なかみを鍛えるII (共催 アストラゼネカ株式会社) 座長：伊藤 直樹 (NTT東日本札幌病院 泌尿器科)</p> <p>講演 I 「運動(スローランニング)は前立腺がん進行を抑える効果がある」 奥井 伸雄 (よこすか女性泌尿器科・泌尿器科クリニック)</p> <p>講演 II 「スロージョギングのススメ」 田中 宏暁 (福岡大学身体活動研究所、スポーツ科学部)</p>
10:20	
10:25	<p>実践講座 座長：田中 宏暁 (福岡大学身体活動研究所、スポーツ科学部)</p> <p>「もてるオヤジの歩き方」 川島 貴美子 (IOGR代表)</p>
10:55	
11:00	閉会挨拶 第16回日本Men's Health医学会 会長：佐藤 嘉一 (三樹会病院)

参加者へのご案内とお願い

◇受付時間・場所

7月9日(土) 8:00～18:00

7月10日(日) 7:00～12:00

京王プラザホテル札幌 2階 ロビー

〒060-0005 札幌市中央区北5条西7丁目2-1

TEL: 011-271-0111 (代)

◇参加費

事前参加登録 4,000円(事前登録締切:6月30日)

当日参加登録 5,000円

*参加費に情報交換会費を含みます。

受付で参加費をお支払いの上、参加証(ネームカード)を受け取り、記名台にて所属・氏名をご記入ください。会場に入場する際は必ずネームカードをご着用ください。

※事前登録につきましては、日本臨床泌尿器科医会 ホームページをご参照ください。

◇クロークのご案内

ホテル2階のクロークにお預けください。

◇理事会

日時:7月10日(日) 7:30～8:20

場所:京王プラザホテル札幌

2階 クローバールーム

◇情報交換会

日時:7月10日(日) 13:30～15:00

場所:京王プラザホテル札幌

2階 エミネンスホールB

◇各種認定単位について

【日本泌尿器科学会 専門医教育研修単位】

単位を認定いたします。

※本検討会の参加証原本を専門医認定更新申請時に貼付して提出してください。

詳細は、日本泌尿器科学会 HP をご参照ください。

<https://www.urol.or.jp/specialist/system/unit.html>

◇演者・座長の皆様へ

1. 発表時間

一般演題は発表5分、討論2分、計7分です。

発表時間は厳守いただき、プログラムの円滑な進行にご協力をお願いいたします。

※計時ランプは、発表終了1分前に黄色表示、終了時に赤色に変わります。

2. 発表データについて

・発表は全て PC によるプレゼンテーションのみとなります。

・PC データのプレビュー、データのお預かりは発表データ受付にて行います。発表の 30 分前には、発表データ受付にお越しください。

■発表データ受付:

7月9日(土) 8:00~18:00 京王プラザホテル札幌 2階

7月10日(日) 8:00~12:00 京王プラザホテル札幌 2階

※1) PC 持込みを予定している方も必ず発表データ受付にて試写をお願いいたします。

※2) 9日(土)は翌日の発表データも受け付けいたします。持込み PC は前日からのお預かりはできません。

2. 発表データ作成について

・事務局でご用意する PC の仕様は以下の通りです。

OS:Windows 7

アプリケーション:Windows 版 PowerPoint 2007 / 2010 / 2013 解像度:XGA(1024×768) ・

持込可能なメディアは USB メモリのみです。なお、Windows、Macintosh とともにノートパソコンの持込みも可能です。動画を含む場合、Macintosh をご使用の場合はノートパソコンをお持込みください。

・文字フォントは特殊なものではなく、標準搭載のものをご使用ください。

・プレゼンテーションデータに他のデータ(静止画、動画、グラフ等)をリンクされている場合は、必ず元のデータも一緒に保存してお持ち下さい。

・保存データはご自身の PC 以外でも文字化け等なく、データを読み込めるか事前に確認をお願いします。

・発表データのファイル名は「演題番号__演者名.ppt」として下さい。(.ppt は拡張子名です。)

例) 一般演題1__発表太郎.ppt

・発表の際には演者ご自身で演題に設置されているマウスを操作してください。

【USB メモリでのデータ持込みの場合】

・事前にウイルスに感染していないことを確認の上、お持込みください。

・文字化けやレイアウトの崩れを防ぐために OS に設定されている標準フォントをご使用ください。

・データの総量制限は特に設けません。決められた発表時間内に発表が終了するようにデータを作成してください。

・演台上のマウスと操作キーをご自身で操作してプレゼンテーションを行ってください。

・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局で責任をもって完全消去いたします。

【ノートパソコン (Windows、Macintosh) の持込みの場合】

・外部出力が可能であることを必ず事前にご確認ください。

・会場に用意するケーブルコネクタの形状は D-sub15 ピン 3 列コネクタです。

この形状に変換するコネクタを必要とする場合は、必ずご持参ください。また、AC アダプターは必ずご用意ください。

【利益相反 (COI の開示) について】

医学研究の公正・公平さを維持し、学会発表での透明性、社会的信頼性を保持するため、筆頭演者には、利益相反の開示をお願いいたします。

詳細は日本医学会「医学研究の COI マネージメントに関するガイドライン」をご参照ください。

<http://jams.med.or.jp/guideline/index.html>

【口演発表の先生へ】

利益相反自己申告のスライドは、最初または最後をお願いいたします。

3. 座長の方へ

ご担当セッション開始 15 分前までには総合受付横の座長受付にお立ち寄りください。

セッションの進行はお任せ致しますが、時間内に終了いただきますようご協力をお願いいたします。

4. 質疑応答について

1) 討論時間に限りがございますが、活発なご討議をお願いします。

2) あらかじめマイクの前に待機し、座長の指示に従い所属・氏名を述べたのち、簡潔明瞭をお願いします。

日本臨床泌尿器科医会
第13回臨床検討会
プログラム

会場：京王プラザ札幌 2階 エミネンスホールA

- 8:30～8:35 開会の辞
第13回臨床検討会 会長 岩澤 晶彦 先生（岩澤クリニック 院長）
- 8:35～9:10 一般演題1「前立腺疾患」
座長：清原 久和 先生（市立豊中病院 顧問）
1. 当科における経会陰式前立腺生検の現状
橋本 邦宏 先生（JR広島病院）
 2. 早期前立腺癌症例に対する生検時からの心の緩和
近藤 福次 先生（県西総合病院）
 3. 前立腺癌を合併したLOH症候群患者に対するアンドロゲン補充療法についての検討
福原 慎一郎 先生（大阪大学）
 4. 当科における前立腺肥大症に対するタダラフィル5mgの使用経験
天野 俊康 先生（長野赤十字病院）
 5. 前立腺小室嚢胞状拡張の新しいタイプ
古屋 聖児 先生（古屋泌尿器科医院）
- 9:10～9:45 一般演題2「ESWLと腎疾患他」
座長：住友 誠 先生（愛知医科大学 泌尿器科 教授）
6. メタボリック症候群改善のためのヘルスデバイスの開発と機能性食材弁当の検証
井手 久満 先生（帝京大学）
 7. 血清シスタチンCは腎後性腎不全患者において閉塞解除術後の腎機能の予測に有用である
松木 雅裕 先生（札幌医科大学）
 8. 外来でDJ抜去不能となった症例の検討
眞崎 拓朗 先生（原三信病院）
 9. 当院におけるESWLの治療成績の検討
永倉 一武 先生（みはま病院）
 10. Dornier S IIによるESWL、衝撃波回数を増加による治療効果の検討
戸邊 武蔵 先生（三樹会病院）

9:45～10:20 一般演題3「尿路感染症と腎」
座長：増田 光伸 先生（増田泌尿器科 院長）

11. 膀胱炎と誤診される性器ヘルペス
石井 泰憲 先生（石井クリニック・浦和）
12. 神経障害性疼痛が関与した慢性前立腺炎
鳥居 毅 先生（横浜東口鳥居クリニック）
13. 気腫性膀胱炎の2例
賀屋 仁 先生（川口市立医療センター）
14. 尿閉を契機に診断され、排尿管理に難渋した *Candida albicans* による尿路真菌球症の1例
松山 佳樹 先生（札幌医科大学）
15. 腎カルチノイドの1例
高橋 敦 先生（函館五稜郭病院）

10:20～10:30 Coffee break

10:30～11:05 一般演題4「排尿障害 薬物療法・手術療法」
座長：武井 実根雄 先生（原三信病院 泌尿器科 部長）

16. 高齢者の夜間頻尿に対する起床後フロセミド投与の効果（予報）
佐藤 和宏 先生（船岡今野病院）
17. 当院におけるオキシブチニンテープの使用経験
笠原 亮 先生（横須賀共済病院）
18. 女性医療クリニック LUNA グループにおける Tissue Fixation System (TFS) による日帰り尿失禁手術・骨盤臓器脱手術の現状
関口 由紀 先生
（女性医療クリニック LUNA グループ・LUNA 骨盤底トータルサポートクリニック）
19. 前立腺肥大症に対する TUEB 当院における治療成績の検討
豊田 裕 先生（仁楡会病院）
20. 当クリニックにおける前立腺肥大症レーザー治療の現状
加藤 忍 先生（かとう腎・泌尿器科クリニック）

- 11:05～11:40 一般演題5「前立腺癌と新専門医制度」
座長：堀江 重郎 先生（順天堂大学 泌尿器科 教授）
21. 前立腺癌 CAB 療法における GnRH antagonist と LHRH agonist の効果比較
徳光 正行 先生（北彩都病院）
 22. 当科におけるエンザルタミドとアピラテロンの治療成績
近藤 拓也 先生（横浜市立市民病院）
 23. 当院における、Gold Marker 留置下の前立腺癌に対する IMRT(強度変調放射線治療) の治療成績
小関 達郎 先生（坂泌尿器科病院）
 24. 去勢抵抗性前立腺がん終末期における麻薬と性ホルモンの関係についての考察すべき2症例
奥井 伸雄 先生（よこすか女性泌尿器科・泌尿器科クリニック）
 25. 新専門医制度についてひとこと
瀬尾 一史 先生（瀬尾クリニック）
- 11:40～12:15 一般演題6「男性不妊症とED」
座長：永井 敦 先生（川崎医科大学 泌尿器科 教授）
26. 男性不妊症患者に対する薬物療法
湯村 寧 先生（横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター）
 27. 当院における精管精管吻合術の検討
今中 岳洋 先生（大阪警察病院）
 28. 精索静脈瘤に対する顕微鏡下低位結紮術の検討～特に妊娠率に関して～
伊藤 直樹 先生（NTT 東日本札幌病院）
 29. 持続勃起症後の勃起障害の治療に対する検討
田井 俊宏 先生（東邦大学大森病院）
 30. 男性CKD（chronic kidney disease）患者における勃起障害（ED）の検討
鞍作 克之 先生（大阪市立大学）
- 12:20～13:20 教育セミナー 共催：アステラス製薬株式会社
「夜間頻尿の治療戦略 update」
座長：篠原 信雄 先生（北海道大学大学院医学研究科 腎泌尿器外科学分野 教授）
1. 『男性の夜間頻尿の疫学と治療 update』
舛森 直哉 先生（札幌医科大学医学部 泌尿器科学講座 教授）
 2. 『女性の夜間頻尿 一当院における F-V chart 解析と治療経験一』
小林 真也 先生（宮の沢腎泌尿器科クリニック 院長）
- 13:20～13:25 閉会のご挨拶
宮崎 良春 先生（日本臨床泌尿器科医会 会長）
- 13:30～15:00 情報交換会 共催：アステラス製薬株式会社
会場：京王プラザホテル札幌 2階 エミネンスホール B